

第432回月例スナップ

写真・インタビュー
中山 浩明

① 「星の子ランナーズ・中川中チーム」
4702 藤巻陽太郎君、4613 稲垣 克君、5029 千葉諒太郎君、4614 川崎昂祐君、4090 磯野 剛君。中川中学に通っている中学1年生・2年生10人で来ました。今日は寒く、走っている途中はきつかったです。最後はスパートできてタイム的にも満足しています。(千葉君談)と下写真は「星の子スペシャルズ」

② 1575 上原葉香ちゃん(連続4回目)今日は苦しかったです。走り終わって後はともつかれた気分になりましたが、しばらくするとまた走りたくなくなります。4476 小林竜暉(連続9回目)先月は30位だったので、今日は20位を目標にして頑張りました。来月はさらに上位を目指します。



足田順子(5km女子3位)の表彰に駆けつけた星の子スペシャルズの皆さん



③ 国際ランナーコンビ 44松井一葉さん、1063綾部しのぶさんのお二人。
(松井さん談)月例は久しぶりの参加です。2年間走れない時がありました。今年大阪国際マラソンで復活しました。タイムも3時間13分でした。名古屋ウイメンズマラソンはもう少しよいタイムで走りたいですね。
(綾部さん談)地元横浜国際女子マラソン(左写真)に引き続き、私も名古屋ウイメンズ



④ マラソンに出場します。松井さんとはよくレースでお会いします。お互いにいいレースができればいいと思います。
⑤ 2589 佐野雄斗君(小6) 1km 1位。普段は野球をしますが、走るのも好きです。
⑤ 子ども1K 高瀬紗良ちゃん(2歳)

『咬まれる』 162 山下 覚

月例エッセー
煩雑な職場環境から開放されてもう3年になった。近頃はもろもろの酒席(夏の海水浴、春の花見、冬の忘年会)にも縁がなくなった。そして、ふりかえるとありし日の宴会の席で、お茶目な先輩のK氏が尾頭付きの鯛に喰いつかれたことがあった。

社交辞令もおわり、目の前の料理と酒で胃袋をみだし、宴もたけなわ時、ほろ酔い気分の先輩が、口パクをやめた鯛のお頭を割り箸でたたいて刺激していた。ひとり口パクをたのしんでいた。その行為に飽きた先輩、何を思ったのか、いきなり自分の指を鯛の口にいれてしまった。そのとたん

死んでいるはずの鯛に咬まれて驚いた先輩のフギヤの悲鳴が会場内に響いたとたん全員あきれ返って嘲笑をしていた。

人も無防備で動物に襲われたとき、原始的な行動をすることがわかった。ずいぶん古い話になるが、人が犬を咬む事件があった。散歩をしているとき、突然、犬に襲われた人が、逆に犬に咬みつき撃退したのはよいが、激怒した飼い主に訴えられたのである。

人間を威嚇し咬みつこうとした犬、まさか人に咬まれるとは思ってもみなかったとんな犬である。平成4年7月に父親が亡くなったとき、女房と娘をつれて石垣島

に帰った。葬儀で退屈して遊んでいた娘が従兄弟に腕を噛まれたことがあった。葬儀も終わり親族だけで生前の父親をしのんで、善し悪しを含めた思い出話をしてきたときだった。突然、隣の部屋から妹の大きな声が上がった。なにが起こったのか気になって隣の部屋にいくと、娘が泣きそうな顔をしていた。その横で、次男の息子5歳が妹にたしなめられていた。そして娘の左腕を見ると、5歳の息子が噛んだ歯型があざやかに二つついていて、理由をきてみたが、あやふやだった。当時の娘は4歳だったが6歳児ほどの体形をしていた。逆に未熟児で育った次男の息子は小柄でかわいらしい男の子だった。

狭い部屋のなかで遊んでいるとき、大きな体の娘に強い圧迫感を感じ、いきなり噛むことで難を逃れようとしたのではないかと思った。(完)

診察室のドアへごしに老女の甲高い声が響いてきた。『せんせい、お願いがあるんですけど、もう十分生きてきたので、今後一切の検査は不要に願います。歳をとれば検査の結果にいろんな異常があるので、それにはいしお薬を出していただく代わりに結構です』老齢期に入ると今更、この期に及んで、と、どうしようもない窮地に追いこまれる。

体力、時間的なもの、達観、あきらめる理由はいくらかもある。待合室のソファに座っていたら老婆が話しかけてき

た。『もうすぐ静岡県伊東市に移り住むの。この街に終の棲家を用意しました。家の前には松川が真っすぐ海にむかって流れていて、その先にある伊東湾のなぎさ公園はすてきよ』老女の声は伸びやかに弾んでいた。

鼻や口が皺に埋まった究極の笑顔で声を大にしてはなした。ひとはだれかの認証を得ないと生きていく実感を失うのだ。

さまざま痛み背負って彼岸花。

なんびとも何かに懺悔せずには娑婆苦に堪えることはできない。(完)

月例エッセー 『春めいて残りの時間風に向かう』 134 森 泰之

何時もより遅いうぐいすの初鳴き、河津桜もやっこの間咲き出し祭りが始まったという電話の向こう。

そして11日。多くの人が、あの震災から一年を迎え、あらためて人は自然の猛威にすすべがないのかと鎮魂の祈りを捧げた。そして原発事故、収束の目途が立たないまま、生まれ育った地に戻れぬ人々がいる。自然の猛威には勝てなくても、人間が創り出した人工物の処理は人間がやらねばならない、補償責任は免れない。東電・国の対応を見届けよう。復興支援にしても「復興庁」の初仕事は被災地県からの復興交付金の査定が主の「査定庁」(宮城県知事)「天災は忘れたころにやってくる」(寺田寅彦)、日本列島、幾多の地震や暴風などの災害の記憶をたどれば枚挙に暇がない。大海の左うえに位置し、弓なりの日本列島はモンスーンと複雑なプレートの沈み込みによる圧力を受け台風と地震が襲う国。

幾多の災害を経験した国民には固有の命や防災にかんする知恵が埋め込まれていると云う。「津波でんでんこ」しか「地震に對しより速く、より遠くに、より高く」が石碑に刻まれた地区もあった。陸前高田の一本松も歌になった。「生まれ育った北国の強い心の真ん中に残った奇跡の松があーっ」と。

① ホームページよりEメール「よろず相談」送信も出来ませう。

② バーコードは胸、NOIC前右下へ吊り下げて下さい。

③ 連続賞は4・9・15・25・35・50・65・80・100・130・150・180・200・250・300回があります。15回はNOIC副込みシャツ。

④ 棄権届「郵便振替」
名義：新日本スポーツ連盟RC
番号00266-4-333100
復活しました。
(遅いと記録に載らない場合があります)

編集後記
何事も遅いうぐいすの初鳴き、河津桜もやっこの間咲き出し祭りが始まったという電話の向こう。

『快汗駄句駄句』 河原六茶(俳号)
【マラソン 五輪代表争い熾烈】
【東京マラソン】
夢を追い しがみつかない 深さ
帝王を 抜いてキップと 金掴む
市民ランナーの星 川内
無職ランナー 藤原新
【びわ湖毎日マラソン】
ノーマーク 韋駄天走り 掴む券
佐川急便 山本
(1959 下山孝雄)

【ナゴヤ ウイメンズ マラソン】
おぎさなかざとしぶいとう のごちあかば
めぐすロンドン きさう女王

【東日本大震災一周年】
おそき春 十四時四十六分 世界じゅう合掌 (茗茶)